

## 千葉県教育研究会 技術・家庭科教育部会だより

技術・家庭科教育部会 広報部

梅雨明けが待ちこがれ、いよいよ夏本番になってまいりました。会員の皆様には日頃より本会に多大なるご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、6月26日（金）に千葉市立磯辺中学校にて、千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会研究大会並びに定期総会が、多くの来賓の方々や各支部の先生方のご臨席を頂き、盛会のうちに終わりました。

## ——定期総会から——

定期総会では、平成26年度活動報告、決算・会計監査報告、平成27年度活動方針案及び予算案に関する件、役員選出などの報告・議事が進められ、大会宣言により締めくくられました。

本年度の感謝状贈呈者は次の先生方です。（敬称略・順不同）

千葉 印旛	庄司 佳子 青木 清一	千葉 夷隅	田島 治子 鈴木 昭彦	船橋 君津	大沼 千博 松岡 和美	東葛飾 千葉	近藤 昌彦 三船 佳子
千葉 印旛	竹迫 恵子 宮入 勉	市原 印旛	高石 百合子 伊東 圭子	船橋 印旛	日野 直毅 小林 恵美子	船橋 香取	清水 郁子 石田 美栄子
君津	鈴木 益代						

## ——作品展から——

今年の作品展も、県内より優秀な作品を集め、開催することができました。どの作品も創意工夫を凝らし、素晴らしい作品でしたが、その中で次の作品が平成28年1月23日（土）、24日（日）に行われる第16回全国中学生創造ものづくり教育フェア作品展、関プロ大会に出展することになりました。

## 全国ものづくり出展作品（以下、10作品）

- 教育長賞 「技術分野」日向 亜未 『「小物入れ」』（船橋市立三田中学校）  
「家庭分野」菅原 彩由 『食品を上手に使い切る』（千葉市立小中台中学校）  
振興会長賞 「技術分野」鋪野 和莉（一宮・一宮中学校） 金網 海都（鴨川・鴨川中学校）  
川之邊 拓（木更津・波岡中学校） 鈴木 穂香（船橋・坪井中学校）  
「家庭分野」小暮 陽夏（佐倉・志津中学校） 金澤 優美（佐倉・志津中学校）  
畠山 夏音（千葉・朝日ヶ丘中学校） 田中 麻結（市川・第八中学校）

## 関東大会に出場（以下6作品）

- 「技術分野」吉巻 隼（八千代台西）、竹末 汰遥（習志野二）、安部永留咲（千城台西）  
「家庭分野」大野 日菜（小中台）、加藤 史桜（茂原）、ダミコグ アヤコ（真砂）



## ——公開授業から——

公開授業は、千葉支部研究主題「持続可能な社会を目指して、生活を工夫する力を育む技術・家庭科教育の在り方」のもと、授業が展開されました。

技術分野、家庭分野それぞれの研究発表後、千葉市教育委員会学校教育部指導課 主任指導主事 大西 徹先生、指導主事 豊川 ますみ 先生よりご指導、ご講評を頂きました。



技術分野（材料と加工に関する技術）



家庭分野（身近な消費生活と環境）



### 技術分野<授業者 青木 統 先生（千葉市立磯辺中学校）>

技術分野では、「持続可能な社会」を構築するために必要な学習を進めつつ、学習内容を「生活に活かす」視点を重視した研究が進められている。当日の授業では、材料（木材、金属、プラスチック）の特徴を学習する内容で、プラスチックのペレットをお湯に入れて柔らかくし、シリコンの型に入れて成形する実習が行われた。プラスチックの熱可塑性と熱硬化性を学ぶ上ではわかりやすい題材で、生徒の歓声も沸く、とても興味深い授業であった。

### 家庭分野<授業者 中村 聡未 先生（千葉市立磯辺中学校）>

家庭分野では、自分や家族の消費生活、物資・サービスの適切な選択に視点を向け、これからの自分の消費行動を考える授業が展開された。当日の授業では、実際の商品を購入する場で必要な情報を読み取り、その情報を資料やインターネットを利用して調べ、分析、整理する内容であった。フードマイレージやフェアトレードなどにも触れるものであり、実に興味深い授業であった。

## ——記念講演 「マリーンズの地域振興（小中学校での取組）とプロ野球における人材育成」

——千葉ロッテマリーンズ事業本部振興部 長雄 賢治 氏 ——

昨年度に引き続き、2年連続で記念講演が行われました。今年は、千葉ロッテマリーンズ事業本部振興部長 長雄 賢治 氏をお招きして、千葉ロッテマリーンズで取り組んでいる様々なアイデアから、教育を行っていく上でのヒントを絡めてご講演をいただきました。



## ——お知らせ——

☆ 関プロ山梨大会が平成27年10月29日（木）・30日（金）に行われます。ご案内など詳細は後日送付されますが、より多くの先生方のご参加をお願いいたします。

☆ 第12回千葉県中学生創造ものづくり教育フェアが11月14日（土）に千葉県総合教育センターで開催されます。本年度も多くの学校の参加をよろしくお願いいたします。

## ——編集後記——

今年も多くの先生方のご協力により、部会だより第一号を発行することができました。今後も年3回の部会だよりを発行し、各地の作品展や研究大会などのお知らせをしたいと思います。本年度も、よろしくお願いいたします。

《千葉県教育研究会 技術・家庭科部会 広報部 千葉市立轟町中学校 北島 啓行》

## 千葉県教育研究会 技術・家庭科教育部会だより

技術・家庭科教育部会 広報部

今年度も、早いもので残すところあとわずかになりました。会員の皆様には、日頃より本会に多大なるご協力を頂き、誠にありがとうございます。

## ——平成27年度の活動を振り返って——

千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会 会長 天野 新太郎

本年度本研究会では、「確かな知識と技術を身に付け、社会の変化に対応し、生活に活かす力を育む学習指導の在り方」を研究主題に、「研究活動の推進と成果の累積に努める」「小学校家庭科及び中学校技術・家庭科の関連を図る」「研究・研修活動の推進を図る」「組織を強化し、機能を円滑にする」の4本の柱で、研究を推進してまいりました。お陰様で本年も、全国フェアで「あなたのためのお弁当コンクール」や「体験セミナー」の担当を任されるなど、全国や関東甲信越地区で大きな役割を果たしております。また生徒たちも教育フェア等の全国及び関東甲信越地区の大会で数多く上位入賞を果たすなどの活躍を見せています。これも本会の発展にご尽力いただいた関係諸機関、諸団体、諸先輩方のお陰と、心より感謝申し上げる次第です。

さて、本年度は次期指導要領の改訂に向けた様々な動きがあり、「何ができるようになるのか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」が今後の焦点になるようです。思考力、判断力、表現力を育むため、どのような主体的、能動的な学びを創造して行けば良いのでしょうか。皆さんと共に今後議論を深めていくことが、本研究会の使命だと感じています。また、平成30年度に開催される、小学校家庭科関係プロ千葉大会に向け、小中の連携を図り、組織を一層強固なものにしていく必要を感じております。小中の枠を取り払った有意義な研究大会となるよう皆様のお力添えをお願いいたします。最後になりますが、次年度の本会の総会及び研究大会は6月24日に御宿町立御宿中学校で開催されます。盛会となりますよう皆様の参加をお願いいたします。

## ——第54回関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会山梨大会より——

10月29日・30日の両日に、関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会 山梨大会が開催されました。研究主題を「未来社会を展望し、生活を創る力を育てる技術・家庭科教育」、サブテーマに「～『思考のトレーニング』を取り入れた授業を通して～」として、全体会と8会場の分科会に分かれて盛大に開催されました。全体会では、山梨県・埼玉県の研究発表の後、上野・筒井両調査官から次期学習指導要領に係る論点整理について詳しく解説がありました。記念講演は富士山登山案内人の近藤光一氏で、富士山の魅力が話され、改めて登ってみたいと感じられる講演でした。2日目に参加した第2分科会では、全体会での提案を受け、指導や評価がしづらいとされる「生活を工夫し創造する能力」の育成に視点をあてて居ました。『思考のトレーニング』として、生徒の「思考の過程」を可視化し、工夫されたワークシートが活用されていました。地域の特性を生かした水力発電の題材と自作の水車の教具は、思考したことが実際に確認できるすばらしいものでした。また、千葉県からは茂原中の三橋先生が「紙コップスピーカー」の実践を提案しました。

千葉市立大宮中学校 山田 克彦

## ——第12回千葉県中学校創造ものづくり教育フェアから——

11月14日(土)に千葉県総合教育センターにて千葉県中学生創造ものづくり教育フェアが開催されました。当日は、多数のご来賓をお迎えし、盛大に競技が行われました。会場には早朝より多数の生徒・保護者が来場し賑わいました。なお、詳細についてはGI☆KA CHIBA Web ページもご覧ください。

## 〈それぞれの部門の結果〉 (敬称略)

「ものづくり」部門 — 木工の技

- 1位 八千代市立八千代中学校 金子 善克 (県知事賞)
- 2位 千葉市立葛城中学校 伊東 恵美 (木材振興会長賞)
- 3位 山武市立山武南中学校 作左部 湧人 (木材振興会長賞)



「ものづくり」部門－アイデアバッグ

- 1位 いすみ市立大原中学校 岩瀬 朱里 (県知事賞)  
 2位 佐倉市立志津中学校 金澤 優美 (県会長賞)  
 3位 いすみ市立大原中学校 仲佐 乃彩 (県会長賞)



「ものづくり」部門－お弁当コンクール ☆上位2チームが全国推薦へ

- 1位 (県知事賞) 千葉大学教育学部附属中学校 (森田 野乃子・藤井 りほ・西岡 葵羽)  
 2位 (県会長賞) 市原市立市原中学校 (根本 美海・山崎 鈴音・長谷川 ほの)  
 3位 (県会長賞) 勝浦市立興津中学校 (渡辺 ひかる・志村 瞳斗・天野 勇太)  
 [キッコーマンおいしい記憶賞] 千葉市立蘇我中学校 (佐藤 結奈・神野 有那)  
 [学校給食会理事長賞] 四街道市立四街道西中学校 (志田 弓佳・佐々木 清楓・田中 愛結菜)  
 [審査員特別賞] 千葉市立蘇我中学校 (男鹿 彩花・鎌田 萌・櫻林 結羽)  
 [東京ガス エコ・クッキング賞] 千葉市立打瀬中学校 (深谷 理華子・小川 ころこ)  
 [学校賞] 木更津市立太田中学校、山武市立蓮沼中学校

「ロボットコンテスト」部門 ☆各部門1位、2位、特別賞、の9チームが関東大会出場。

- ロボコン大賞 千葉市立おゆみ野南中学校 "Slide Phoenix" (県知事賞・応用部門)  
 基礎部門 1位 習志野市立第一中学校 "ソニックビートル"  
 2位 野田市立岩名中学校 "しょうゆの名産地"  
 特別賞 野田市立岩名中学校 "SDS"  
 活用部門 1位 千葉大学教育学部附属中学校 "元1-C"  
 2位 習志野市立第一中学校 "キャンサー"  
 特別賞 千葉大学教育学部附属中学校 "飛鳥・関根"  
 応用部門 1位 千葉市立おゆみ野南中学校 "Slide Phoenix"  
 2位 習志野市立第一中学校 "疾風 of T.T."  
 特別賞 袖ヶ浦市立蔵波中学校 "SANY 蔵波科学部"

———木工作品展にて———

平成28年2月21日(日)～22日(月)にかけて、千葉市にある複合施設 Qiball (きぼーる) にて木工工作作品展(主催 千葉県木材振興協会)が開催され、107作品が展示されました。そのうち16作品に奨励賞が贈られました。



———編集後記———

今回は、紙面の関係で第2, 3の合体号となりました。今回は、天野会長の挨拶、関プロ山梨大会、全国中学校創造ものづくりフェア、木工作品展の作品を掲載させて頂きました。次年度も、各支部の作品展や関東・甲信越大会や全国大会に関する記事を掲載していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。

《千葉県教育研究会 技術・家庭科部会 広報部 千葉市立轟町中学校 北島 啓行》